

더 완벽해진 2026 적중 결과

# 올킬 적중



희소 수강생이 직접 증명하는  
리얼 시험 후기!















# 일본어 동소현

[2026학년도 기출 적중 자료 양식]

<b>A형 2번</b>	영역 정보	강좌명	모고 파이널 강의
	문자표기	수업일 정보	11월 5일 6차 모고

기출문제 A형 2번	적중 근거 자료 6차 모의고사 B형 4번 문항
<p>2. 次の(㉔)と(㉕)に入ることばをそれぞれ書きなさい。 [2点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>漢字と仮名を交えて日本語を表記する場合、その漢字の読み方を明確にするために添えるものを「(㉔)」と言うが、公用文書・新聞など一般の社会生活において、そのよりどころとして公示された規則が、「(㉔)」の付け方である。</p> <p>それによると、活用のある語は「書く」「考える」「賢い」「主だ」などのように、活用語尾を付けるのが「本則」とされている。しかし、形容詞の場合、語幹が「し」で終わるイ形容詞は「し」から付けることと、「暖かだ」「穏やかだ」「明(㉕)だ」など、活用語尾の前に「か」「やか」「(㉕)」を含むナ形容詞は、その音節から付けることが「例外」で決められている。</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>4. 次の会話を読んで、カッコ①と②に入る語を書きなさい。そして、黒板の下線部(ア)～(ウ)に入る文を&lt;条件&gt;に従って記述しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生徒：先生、送り仮名の規則について教えてください。</p> <p>教師：現在、送り仮名については内閣訓令をよりどころにしていますが、それによると基本的に活用する語は(①)を漢字で書きますし、残りを送ることに、そして活用しない語はことになっています。</p> <p>生徒：活用する語は(②)のことですか。</p> <p>教師：そうです。大きい規則について言いますと、形容詞で終止形が「しい」の場合は「し」から送ります。たとえば「美しい」。</p> <p>生徒：「はやい」は「しい」で終わらないから「早い」と書きますね。</p> <p>教師：そうですよ。では、次の例を見て(1)(2)(3)に入る規則を探してみましょう。</p> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>표기법 관련하여 <b>送り仮名の 규칙에 관한 내용이 출제되었다</b></p> <p>3) 적중 확률</p> <p><b>적중률 70%</b></p>

<b>A형 3번</b>	영역 정보 일본문화	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	10월 22일 4차 모고

기출문제 A형 3번	적중 근거 자료 4차 모의고사 B형 4번 문항								
<p>3. 次の(㉠)と(㉡)に入ることばをそれぞれ書きなさい。 [2点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>神社やお寺などに行くと、お参りする人を当てこんで売っている招き猫、七福神、熊手などがあるが、これらは(㉠)物である。もともと、(㉠)とは、ものごとの起源や由来、または吉凶のきざしの意で、「(㉠)がいい」といえば、良いことが起こりそうな前ぶれだという意味になる。</p> </div> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(㉡)もその一種で、大師の座禅姿をまねた張り子の民芸品であるが、顔面以外は赤く塗られ、底を重くして、倒れてもすぐに立つように作ってある。最初は片方の目だけを描き、願いが叶うともう一方の目を描き込む風習がある。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>4. 次の&lt;A&gt;の①~④を寺にあるものと神社にあるものに分けて記号を書き、①と③の下線部に入る語をなさい。そして、&lt;B&gt;の下線部(ア)と(イ)について&lt;条件&gt;に従って説明しなさい。[4点]</p> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">&lt;A&gt;</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>先行オーガナイザー：寺にあるものと神社にあるもの</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">①</td> <td style="width: 50%;">②ぶつぞう</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: 2px solid red;">③</td> <td>④しんでん</td> </tr> <tr> <td style="border: 2px solid red;"></td> <td></td> </tr> </table> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>일본 문화와 관련하여 기원물 중의 하나인 달마인형에 관하여 묻는 문제가 일러스트까지 그대로 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="text-align: center; color: red;"><b>적중률 99%</b></p>	①	②ぶつぞう			③	④しんでん		
①	②ぶつぞう								
									
③	④しんでん								
									

<b>A형 4번</b>	영역 정보 일본문학	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	10월 29일 5차 모고

기출문제 A형 4번	적중 근거 자료 5차 모의고사 A형 8번 문항
<p>4. 次は文学作品の説明である。(1)~(4)を成立年代の早い順に並べかえなさい。また、(2)に該当する作品名を書きなさい。[2点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 作者鴨長明が晩年、日野山に庵を結び、人生の無常、当時起きた悲惨な天災地変、自己の閑居での安静な生活と心境などについて記した作品である。随筆ではあるが、構想は首尾一貫しており、変動と不安の時代に、主体的な生き方を示した。</p> </div> <p>(2) 紀貫之の晩年の作である。冒頭に「男もすなる日記といふものを、女もしてみむとて、するなり。」と、女性に仮託している。自分の周囲にまきおこるさまざまな出来事やそれに対する感慨、さらに任地で亡くなった女兒への思いを書き綴っている。</p> <p>(3) 元明天皇の詔に応じて撰進され、各国の産物地味、地名の由来などについて各国庁が報告した公文書である。当時の地方の人々の生活を写し出す地誌として貴重であり、中央に伝わらない地方民間の伝説や歌謡が採録されている。</p> <p>(4) 門人河合曾良とともに東北・北陸を経て大垣に至り舟で伊勢へ発つまでの、旅程六百里、五か月余りにわたる旅の紀行である。文体は漢語を交え、力強く簡潔で、旅中の情景がよく描き尽くされている。</p>	<p>1) 적중 자료</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>8. 次の(1)~(4)を成立時代順に並べ替えなさい。そして、同じジャンルの作品を二つあげて記号を書き、&lt;条件&gt;に従って説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。淀みに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたる例なし。世の中にある人と栖と、またかくのごとし。</p> </div> </div> <p>2) 적중근거에 대한 해설 일본 고전 문학 중 3대 수필의 하나인 方丈記에 대하여 성립 시기를 묻는 문제가 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률 <b>적중률 90%</b></p>

<b>A형 4번</b>	영역 정보 일본문학	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	10월 01일 2차 모고

기출문제 A형 4번	적중 근거 자료 2차 모의고사 A형 5번 문항
<p>4. 次は文学作品の説明である。(1)~(4)を成立年代の早い順に並べかえなさい。また、(2)に該当する作品名を書きなさい。[2点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 作者鴨長明が晩年、日野山に庵を結び、人生の無常、当時起きた悲惨な天災地変、自己の閑居での安静的な生活と心境などについて記した作品である。隨筆ではあるが、構想は首尾一貫しており、変動と不安の時代に、主体的な生き方を示した。</p> <p>(2) 紀貫之の晩年の作である。冒頭に「男もすなる日記といふものを、女もしてみむとて、するなり。」と、女性に仮託している。自分の周囲にまきおこるさまざまな出来事やそれに対する感慨、さらに任地で亡くなった女兒への思いを書き綴っている。</p> <p>(3) 元明天皇の詔に応じて撰進され、各国の産物地味、地名の由来などについて各国庁が報告した公文書である。当時の地方の人々の生活を写し出す地誌として貴重であり、中央に伝わらない地方民間の伝説や歌謡が採録されている。</p> <p>(4) 門人河合曾良とともに東北・北陸を経て大垣に至り舟で伊勢へ発つまでの、旅程六百里、五か月余りにわたる旅の紀行である。文体は漢語を交え、力強く簡潔で、旅中の情景がよく描き尽くされている。</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>5. 次の文章を読んで、①と②に入る語を漢字で書きなさい。そして、下線部(ア)について、&lt;条件&gt;に従って説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>餞別とは旅行や留学、転勤、退職などをする人に対して気持ちを贈ることをいい、「はなむけ」とも呼ばれている。交通機関が発達していなかった昔は、遠出の旅行には苦難がつきものだった。そのため、人々は旅に出る人の安全を祈願し、物品や金銭、詩歌を贈ったり、宴を催したのだ。『(ア)土佐日記』にもこれを指す言葉が記されており、餞別の習慣は</p> </div> <p>2) 적중근거에 대한 해설</p> <p>일본 고전 문학 중 일기문학의 효시인 土佐日記에 대하여 묻는 문제가 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">적중률 90%</p>

<b>A형 4번</b>	영역 정보 일본문학	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	10월 15일 3차 모고

기출문제 A형 4번	적중 근거 자료 3차 모의고사 A형 7번 문항
<p>4. 次は文学作品の説明である。(1)~(4)を成立年代の早い順に並べかえなさい。また、(2)に該当する作品名を書きなさい。[2点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 作者鴨長明が晩年、日野山に庵を結び、人生の無常、当時起きた悲惨な天災地変、自己の閑居での安静的な生活と心境などについて記した作品である。随筆ではあるが、構想は首尾一貫しており、変動と不安の時代に、主体的な生き方を示した。</p> <p>(2) 紀貫之の晩年の作である。冒頭に「男もすなる日記といふものを、女もしてみむとて、するなり。」と、女性に仮託している。自分の周囲にまきおこるさまざまな出来事やそれに対する感慨、さらに任地で亡くなった女兒への思いを書き綴っている。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 2px;"> <p>(3) 元明天皇の詔に応じて撰進され、各国の産物地味、地名の由来などについて各国庁が報告した公文書である。当時の地方の人々の生活を写し出す地誌として貴重であり、中央に伝わらない地方民間の伝説や歌謡が採録されている。</p> </div> <p>(4) 門人河合曾良とともに東北・北陸を経て大垣に至り舟で伊勢へ発つまでの、旅程六百里、五か月余りにわたる旅の紀行である。文体は漢語を交え、力強く簡潔で、旅中の情景がよく描き尽くされている。</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>7. &lt;A&gt;は日本文学についての説明で、&lt;B&gt;は作品名である。カッコ①と②に入る語を書き、(1)~(4)に該当するものを①~④の中から選んで記号を書きなさい。また、&lt;A&gt;の文学が成立した時代名を書き、同時代に成立した歴史書二つを漢字で書きなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">&lt;A&gt;</p> <p>(1) 現存する日本最古の漢詩集で編者は不明。約80年間の皇族や貴族・僧など64人の作品120編を集めたもの。当代の漢詩文は、伝統の( ① )に対するジャンルとして、公的な位置を獲得するようになっていった。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 2px;"> <p>(2) 国ごとに命じて諸国の産物・伝説などを書き出させた地誌。朝廷が直接編集したものでないため、口承されていた時代のおもかげを残しているという点で意義が大きい。</p> </div> <p>(3) 日本最古の和歌集。天皇や貴族に限らず、農民や防人の歌まで約4500首がおさめられた。色々な形式があるが、その中で( ② )は釈迦の足跡を刻んだ仏足石歌碑に刻まれている、五七五七七の歌謡のことである。</p> </div> <p>2) 적중근거에 대한 해설</p> <p>일본 상대 문학 중 각국의 특산품이나 전설이 실려 있는 지리서 風土記가 고전 문학 작품의 지문 중 하나로 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="text-align: center; color: red;"><b>적중률 95%</b></p>

<b>A형 6번</b>	영역 정보 일본문학	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	11월 5일 6차 모고

기출문제 A형 6번	적중 근거 자료 6차 모의고사 B형 9번 문항
<p>6. 次は教具についての教育実習生たちの会話である。(㉔)と(㉕)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、下線部㉖が意味することを&lt;条件&gt;に従い書きなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: 来週から教育実習だね。準備はうまくいってる?</p> <p>B: うん。まだひらがなも読めない学生が多いって聞いたから、教科書以外に教具も使おうと思ってるんだ。</p> <p>A: 授業はひらがなからでしょ? 教具を使うなら、(㉔)はどう? ひらがな、カタカナ、新出単語の導入や練習にも使えるし。それを次々テンポよくめくって行って、学生に単語を言わせるフラッシュ・カードとしても活用できるんじゃない?</p> <p>B: うん。それもいいけど、今、考えてるのは、日本で買ってきた雑誌とかの生教材なの。例えば、「本」という単語が出る時に、実物を見せて(㉕)として使えば、現実感があるんじゃないかなと思って。</p> <p>A: 生教材を(㉕)として使うっていうことか。いいね。でも、その場合は、㉖教師の意図が伝わらないこともあるから、気をつけなきゃね。</p> <p>B: そうだね。媒介語を使わないで意味を伝えるのは、本当に難しいよね。</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>9. 次は教育現場で活用される教材に関する説明である。(1)~(4)で説明する教材の名前を書き、下線部(ア)について&lt;条件&gt;に従って書きなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 絵カードや文字カードなどをテンポよく提示して使う場合のカードの呼び方。脳が最も成長する時期にこれを使った学習をすると、右脳を活性化し、物事を写真のように記憶できる能力を引き出すことができると言われる。</p> <p>(2) 効果的な会話練習に必要なロールプレイに使われる教材。既製品を使わず授業内容に合わせて教師が作成するとより効果的な活動が期待できる。その際、(ア)現実のコミュニケーションと同じような状況を具現するための三つの要素がうまく機能するように作成する。</p> <p>(3) 母語話者向けに書かれた文章や母語話者どうじの会話などを加工せずそのまま使用するもの。授業に臨場感を持たせることができ、その中に含まれている文化やその国の事情などをあわせて学習することができるため、学習者の興味・関心を高められる。</p> <p>(4) 新聞・写真・絵・地図・カタログ・活用表など、教育現場などで使われるスライドや表を使った視覚資料のこと。日本語教育においては五十音図や動詞・形容詞の活用表等が代表的。</p> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>교구재의 종류 중에서 문자카드 및, 生教材와 레아리아의 특징을 설명하여 두 가지를 구별하는 문제가 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="text-align: center;"><b>적중률 85%</b></p>

<b>A형 9번</b>	영역 정보 문법론(조건 표현)	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	9월 24일 1차 모고

기출문제 A형 9번	적중 근거 자료 1차 모의고사 A형 7번 문항
<p>9. 次の下線部①～④から不自然な表現を2つ選び、その理由をそれぞれ説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>野田：パクさん、①卒業したら国に帰りますか。          パク：今学期中に卒論が②終われば、来年は日本で就活するつもりです。</p> </div> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>野田：そうなんです。どこで働きたいですか。          パク：大学を③卒業すると、東京に行きたいんです。          野田：東京ですか。東京はIT企業もたくさんありますし、頑張ってくださいね。          パク：ありがとうございます。          あ、私、昼ごはんまだなんですけど、この近くにコンビニありますか。          野田：あそこの郵便局を右に④曲がると、ありますよ。コンビニに⑤行ったら、一緒に行きましょう。          パク：お昼まだなんですか。          野田：はい。パクさんが⑥大丈夫なら、一緒に食べませんか。          パク：いいですね。そうしましょう。</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>7.次の&lt;A&gt;の(ア)と(イ)の下線部の意味用法と類似したものを&lt;B&gt;の例文からすべて選んで記号を書き、その文法的意味について簡単に説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> <p>&lt;A&gt;</p> <p>(ア)8時にな<u>ったら</u>ニュースが始まります。          (イ)先生の話を聞いて<u>いたら</u>やり直したいという気持ちになってきた。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> <p>&lt;B&gt;</p> <p>(1)彼は目覚まし<u>が</u>鳴ると布団からはね上がるように体を起こした。          (2)今晚よろし<u>か</u>ったら飲みに行かない？          (3)電車が遅れるよう<u>で</u>すね。早く来てくれる<u>と</u>いいんですけど。          (4)もう少し安<u>か</u>ったら私も買うことができたよ。          (5)梅雨<u>が</u>明けたら本格的な夏が訪れる。</p> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>문법 표현 중에서 조건절을 나타내는 문법 표지 <u>たら</u>의 기능과 의미용법을 묻는 문제가 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="text-align: center;"><b>적중률 80%</b></p>

A형 11번	영역 정보	강좌명	모고 파이널 강의																										
	음운론(변음현상)	수업일 정보	10월 1일 2차 모고																										
<b>기출문제</b> A형 11번		<b>적중 근거 자료</b> 2차 모의고사 B형 7번 문항																											
<p>11. 次の( a ) と( b )に入ることをそれぞれ書きなさい。また、( c )に該当する例を1つ書き、それを&lt;条件&gt;に従い説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>日本語における固有の語、すなわち、漢語などが渡来する以前から存在した日本固有のことは和語と呼ぶ。和語にはいろいろな特徴があるが、特に語形に現れるものとしては、「山+さくら→やまざくら」のような( a )や「さけ+や→( b )」のような転音などがある。</p> </div> <p>また、和語は名詞・動詞・形容詞などすべての品詞に分布しており、中でも名詞の場合は、植物、魚、鳥、虫など、自然に関する語彙が豊富だといわれる。動詞の場合は、和語以外に、「勉強する」「事故る」のような漢語由来のもの、また、サ変動詞「ドライブする」やこれとは活用のタイプの異なる「( c )」のような外来語由来のものがある。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">&lt;条件&gt;</p> <p>○ その語の造り方(語構成)を説明すること。</p> </div>		<p>1) 적중 자료</p> <p>7. 次の単語リストから「雨」と「酒」の変音現象をすべて書き、各現象に該当する単語の記号をそれぞれ書きなさい。[4点]</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td rowspan="4">雨</td> <td>①雨宿り</td> <td>②雨降り</td> <td>③春雨</td> </tr> <tr> <td>④雨上がり</td> <td>⑤雨脚</td> <td>⑥通り雨</td> </tr> <tr> <td>⑦大雨</td> <td>⑧雨傘</td> <td>⑨小雨</td> </tr> <tr> <td>⑩雨戸</td> <td>⑪氷雨</td> <td>⑫霧雨</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">酒</td> <td>⑬酒癖</td> <td>⑭酒屋</td> <td>⑮酒粕</td> </tr> <tr> <td>⑯酒樽</td> <td>⑰自棄酒</td> <td>⑱甘酒</td> </tr> <tr> <td>⑲酒蔵</td> <td>⑳梯子酒</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>음운변화 현상 중에서 連濁과 転音が 다루어졌고, 특히 후자의 경우 酒屋(さかや)라는 단어의 예시가 그대로 출제되었다</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">적중률 80%</p>		雨	①雨宿り	②雨降り	③春雨	④雨上がり	⑤雨脚	⑥通り雨	⑦大雨	⑧雨傘	⑨小雨	⑩雨戸	⑪氷雨	⑫霧雨	酒	⑬酒癖	⑭酒屋	⑮酒粕	⑯酒樽	⑰自棄酒	⑱甘酒	⑲酒蔵	⑳梯子酒				
雨	①雨宿り	②雨降り	③春雨																										
	④雨上がり	⑤雨脚	⑥通り雨																										
	⑦大雨	⑧雨傘	⑨小雨																										
	⑩雨戸	⑪氷雨	⑫霧雨																										
酒	⑬酒癖	⑭酒屋	⑮酒粕																										
	⑯酒樽	⑰自棄酒	⑱甘酒																										
	⑲酒蔵	⑳梯子酒																											

<b>B형 5번</b>	영역 정보 어휘론(의성어의태어)	강좌명	모고 파이널 강의
		수업일 정보	10월 29일 5차 모고

기출문제 B형 5번	적중 근거 자료 5차 모의고사 A형 7번 문항
<p>5. 次の(㉔)に入ることばを書きなさい。また、下線部㉕を韓国語に訳しなさい。さらに、下線部㉖の読み方を書きなさい。 [4点]</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px;"> <p>日本語でものの音や状態などを表す擬音語・擬態語を(㉔)というが、これは日本語だけではなく、外国語にもある。</p> <p>南欧のバスク語で「<u>グルカグルカ</u>」とは、水などを飲む時のごくごくにあたるそうだ。インドネシアのカンベラ語の「<u>ンプトゥ</u>」は、重い物が落ちた音。日本語ならば、どさりだろうか。今井むつみ・秋田喜美著『言語の本質』に教わった。</p> <p>まったく知らない言語なのに、音の響きから何となく雰囲気は伝わってくるのがおもしろい。名は体を表す。ウサギとへびの写真を並べ、どちらが「もふもふ」しているかと外国の人に聞いたら、意外と正解率は高いかもしれない。</p> <p>㉕これは動物の毛などが豊かでやわらかい触り心地であるさまを意味し、2000年代に生まれた表現だ。もはや定着したと いっていいのだろう。</p> <p>『言語の本質』は言う。(㉔)は、他のことばと同じように、時代で意味が変わり、新たな表現も生み出せる「㉖一人前の言語の一員」であると。例えば「きらめく」も「よろける」も、もとは(㉔)だった。これから先、どんな新しいことばが日本語に登場するのか。きよろきよろ、どきどき、にやにやしながら見守る。</p> <p style="text-align: right;">朝日新聞『天声人語』より改変</p> </div>	<p>1) 적중 자료</p> <p>7. 次の&lt;A&gt;は語彙に関する説明で、&lt;B&gt;は教室活動の一部である。&lt;A&gt;と&lt;B&gt;のカッコに共通して入る語を書き、&lt;B&gt;の間(1)と問(2)の答えを書きなさい。そして、&lt;A&gt;の下線部(ア)について&lt;条件&gt;に従って書きなさい。 [4点]</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">&lt;A&gt;</p> <p>言葉から受ける主観的なイメージを語感というが、日本語では、その語感を表すときに清音・濁音の対立が用いられることがある。清音は小さくて軽いイメージ、濁音は大きくて重いイメージを表す場合が多い。(ア)「㉔デカ盛りカレー」や「㉕ブカパン」という名詞を見ると、濁音の使用によって大きくて重いニュアンスを表していることがわかる。このうちブカパンは擬態語を用いた言葉であるが、擬態語は( )の一種である。( )は、音や動作、感情などを言葉で表現する言葉の総称で、古代ギリシア語の、'名前'を意味する「onoma」と'つくる'を意味する「poiein」が結合して作られたと言われている。次の例を見ても、それぞれ異なる語感が伝わってくる。</p> <p>例) 日焼けで背中が<u>ヒリヒリ</u>とする。 足の裏に<u>ビリビリ</u>した痛みが走る。 舌が<u>ピリピリ</u>とする激辛カレー。</p> </div> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>어휘론 중에서 의성어와 의태어를 포괄하는 개념인 음성상징어=オノマトペ를 쓰도록 하는 문제가 그대로 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률</p> <p style="text-align: center;"><b>적중률 95%</b></p>

<b>B형 7번</b>	영역 정보	강좌명	모고 파이널 강의
	일본문학(근대)	수업일 정보	11월 12일 7차 모고

기출문제 B형 7번	적중 근거 자료 7차 모의고사 B형 8번 문항
<p>7. 次の&lt;A&gt;は作家の説明であり、&lt;B&gt;は文学作品の説明である。&lt;A&gt;の(1)~(3)の作家が書いた作品の説明を&lt;B&gt;の①~③から選び、順に書きなさい。また、③の作品名を書きなさい。さらに、(3)の(㉠)に入る文学思潮を書き、それを説明しなさい。[4点]</p> <p style="text-align: center;">—&lt;A&gt;—</p> <p>(1) 古い時代に生きる女の悲しみを描いた擬古典主義の女流作家である。封建的世界に打ちひしがれた女性の心理を古典的文体を用いて、詩情豊かにリアルに描いている。幼少から『源氏物語』など平安朝の古典に触れ、文学的感受性を培った。</p> <p>(2) ドイツ留学後、医学界と文学界の近代化に意欲的に動く。特に、文学活動での『於母影』は、日本に初めて西欧詩の芸術的香気のおもかげを伝えた訳詩集として大きな影響を与えた。</p> <p>(3) 短編小説の名手としてリアリズムに徹した文章で小説の神様と呼ばれたりした。1910年4月、武者小路実篤、有島武郎らと雑誌を創刊、その雑誌の名に倣って、(㉠)と呼ばれた。</p> <p style="text-align: center;">—&lt;B&gt;—</p> <p>① 1921年から連載した長編小説で、作家の境遇や心境の変化に応じて構想も変わり、完成までに16年を要した。不義の子として生まれ、妻の過失で苦しむ主人公が、心の救いを得るまでの過程を描いたもので、主人公時任謙作には作家自身が重なる。</p> <p>② 日本の近代化を担うエリート青年を主人公に、自我にめざめた近代知識人の苦悩と挫折を描いている。作家自身の経験を題材として描いた浪漫的作品で、二葉亭四迷の『浮雲』とともに日本近代文学の出発を告げる作品とされる。</p> <p>③ 東京の吉原に近い下町情緒の漂う大音寺界限を舞台に、妓楼の養女美登里と竜華寺の信如という少年少女の思春期の微妙な心理を、写実的な手法で詩情豊かに描いた短編小説である。題名は『伊勢物語』23段の和歌からとられた。</p>	<p>1) 적중 자료</p> <p>8.次の(1)~(4)を成立年代順に並べ替えなさい。そして、下線部(ア)のような表現技法および、それを特徴とする文学思潮の流派の名前を書きなさい。また、対立し合う立場に属していた作家らの作品を二つ取り上げ、&lt;条件&gt;に従って説明しなさい。[4点]</p> <p>(1)山の手線の電車で跳ね飛ばされて怪我をした、其後養生に、一人で但馬の城崎温泉へ出掛けた。背中の傷が脊椎カリエスになれば致命傷になりかねないが、そんな事はあるまいと医者に言われた。二三年で出なければ後は心配はいらない、兎に角要心は肝心だからといわれて、それで来た。三週間以上——我慢出来たら五週間位居たいものだと考えて来た。</p> <p>(2)道がつづら折りになって、いよいよ天城峠に近づいたと思う頃、(ア)雨脚が杉の密林を白く染めながら、すさまじい早さで麓から私を追ってきた。私は二十歳、高等学校の制帽をかぶり、紺飛白の着物に袴をはき、学生カバンを肩にかけていた。一人伊豆の旅に出たから四日目のことだった。</p> <p>2) 적중 근거에 대한 해설</p> <p>일본 근대문학 작가 중 대표적 인물인 <b>志賀直哉의 장편소설인 暗夜行路</b> 및 그가 속했던 문학사조 <b>白樺派</b>에 대해 묻는 문제가 출제되었다.</p> <p>3) 적중 확률</p> <p><b>적중률 70%</b></p>

<b>B형 10번</b>	영역 정보	강좌명	모고 파이널 강의
	교육론(평가)	수업일 정보	10월 1일 2차 모고

기출문제 B형 10번	적중 근거 자료 2차 모의고사 B형 9번 문항
<p>10. 次は評価についての講義である。(㉓)と(㉔)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、下線部㉕の「限界」と「工夫」を説明しなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>教師が測定のために時間を設定して行う評価活動を「テスト」といいます。そのうち、(㉓)テストには、採点者の主観が大きくかわらないという長所がありますが、それ以外に、解答するのも採点するのも簡単だという長所もあります。また、大量の受験者に対応することもできますし、幅広い領域から多くの問題が出題できます。ですが、適切な問題を作成するのが難しい上に、時間もかかるという短所もあります。</p> <p>(㉓)テストの形式には、多肢選択法、真偽法、(㉔)などがあります。なかでも、(㉔)は、2つの項目群から、それぞれ適当なものを選んで、線でつなぐ形式です。個々の項目について見れば、多肢選択法になりますので、理屈の上では、少ない問題数で多肢選択法と同じだけの測定ができることとなりますが、㉕左右の項目をつなぐ方法には「限界」があるので、問題の作成には「工夫」が必要です。</p> </div>	<p>9. 次は文法クラスのプレイスメントテストである。&lt;A&gt;と&lt;B&gt;の違いを書きなさい。そして&lt;A&gt;の問題Ⅰ～問題Ⅲのうち、性格が異なるものを一つ選んで記号を書き、他の二つと比べてどの形式に当たるのかを書きなさい。そして&lt;B&gt;のテストの採点時の注意点を二つ書きなさい。[4点]</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">&lt;A&gt;</p> <p>問題Ⅰ ( )に入る適当な語を選んで記号を書きなさい。  (1) A: このりんごは ( ) ですか。  B: 一つ300円です。  ①いくつ ②いくら ③どこ ④なん</p> <p>(2) 壁にポスターが貼って ( )  ①います ②あります ③おきます ④みせます</p> <p>問題Ⅱ ( )に正しい助詞を書き入れなさい。  (1) つくえの上 ( ) ねこがいます。  (2) この漢字はなん ( ) よみますか。  (3) 父が私 ( ) 駅 ( ) 送ってくれました。</p> <p>問題Ⅲ 文をつくりなさい。  例. まるで～ようだ: まるで人形のようなですね。  (1) ために: ( )  (2) ～より～が好きだ: ( )</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">&lt;B&gt;</p> <p>あなたはいままでどこで日本語をどれぐらいべんきょうしましたか。200字くらいで自由に書いてください。</p> </div> <p>2) 適中 근거에 대한 해설  교육론 중에서 평가 유형인 주관테스트와 객관테스트의 특징을 비교하여 객관테스트의 정의에 대해 묻는 문제가 출제되었다</p> <p>3) 適중 확률  <b>적중률 70%</b></p>

2025학년도 임용 시험 총평 한마디

작년에 이어 평이한 수준으로 출제되었으며 킬러 문항이 없어 고득점자가 많을 것으로 보임. 문화 영역에서는 지문을 읽고 내용을 정리하여 쓰는 추론형 문제가 등장함. 또한 답안 작성에 필요한 조건이 없는 문제가 많아서 답안 방향성을 가늠하기 어려우며 그만큼 채점자 재량의 폭이 확대될 것으로 보임.

# 수강후기&감사편지

jpn\*\*\*\*\* (김\*\*)

교수님! 꼼꼼한 첨삭과 자세한 설명으로 시험을 쉽게 대비할 수 있었습니다. 동소현 교수님과 함께 한 1년 정말 유의미했습니다 :) 감사합니다!

kez\*\*\* (김\*\*)

모고 3차 A 12번 완전완전 똑같은!!! 사쿠라전선 답이었는데 한글자도 틀리지않게 나와서 놀랐음.....대박!!

wld\*\*\*\*\* (김\*\*)

기초가 너무 부족한 와중에 시간도 얼마 안 남은 상태에서 공부를 시작했어요. 설명을 너무 이해하기 쉽게 잘 해주셔서 집중이 잘 됐습니다. 선생님 덕분에 공부 습관도 잘 든 것 같아요. 이번에 붙었음 좋겠지만, 혹시 떨어지더라도 크게 걱정 되지 않습니다. 동소현 선생님의 커리큘럼에 따라 1년동안 열심히 공부하면 다음에는 합격할 수 있을 거라는 자신감이 생겼거든요. 정말 감사합니다.

goo\*\*\*\*\* (장\*\*)

문학은 정말.. 말해 뭐해 동교수님이 얘기해주신 거 다 나왔어요!!!! 토사닛키 같은 경우에도 강의에서 자세히 풀어 설명해주셨던 게 생각나서 고민없이 답 쓰고 나왔습니다~